

円山川の関係者が連携して「流域治水」を推進します  
～第2回円山川流域治水協議会を書面にて開催～

気候変動による水災害リスク増大に備えるため、河川・下水道管理者等が行う治水対策に加え、あらゆる関係者が共同して、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」へ転換し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していく必要があります。

円山川流域内の流域治水を計画的に推進するため、河川の対策内容と、流域対策・ソフト対策の方向性をとりまとめ、協議会にて議論します。

記

【第2回 円山川流域治水協議会】

- 開催方法：新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、書面にて開催します。
- 開催期間：令和2年9月15日（火）～令和2年9月17日（木）  
会議資料の構成員への配付：令和2年9月15日  
意見提出期限：令和2年9月17日
- 構成員：豊岡市長、養父市長、朝来市長、  
兵庫県県土整備部総合治水課長、豊岡河川国道事務所長
- 議事：流域治水プロジェクトについて

会議資料については、協議会当日にホームページへ掲載しますので、下記URLからご覧下さい。

[https://www.kkr.mlit.go.jp/toyooka/jigyo/work/work\\_11.html](https://www.kkr.mlit.go.jp/toyooka/jigyo/work/work_11.html)

議事概要については、協議会終了後にホームページへ掲載予定です。

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、但馬県民記者クラブ、  
豊岡市政記者クラブ、養父市記者クラブ、朝来市記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所

副所長 深澤 洋二  
TEL 0796-22-3126（代）